

子どもたちの安全のために 道路での遊びは控えましょう

～みんなで守ろう 交通安全～

地域の皆さまには、日頃より交通安全活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

近年、住宅地内の道路において、子どもたちがボール遊びや鬼ごっこなどを行う様子が見受けられます。

道路は、人や自転車、自動車などが安全に通行するための場所です。交通量が少ない道路であっても、車両の出入りや見通しの悪い場所などにより、思わぬ交通事故につながる危険があります。

また、道路上での遊びは、通行の妨げとなる場合があり、状況によっては法令に抵触する可能性もあります。

⚠️ このような遊びは危険です

道路での
サッカーや野球などの
ボール遊び



鬼ごっこや
かくれんぼ



キックボードや
スケートボードによる
走行



道路への
飛び出しを伴う遊び



おもちゃ等を
道路上に広げて
遊ぶ行為



保護者の皆さまへ

- 子どもたちは遊びに夢中になると、周囲の車両等への注意が十分に行き届かなくなることがあります。
- お子さまには、公園や広場などの安全な場所で遊ぶようお声かけいただくとともに、交通ルールや交通マナーについてご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。



地域の皆さまへ

- 子どもたちの安全を守るためには、家庭・学校・地域が連携して見守ることが大切です。
- 地域の皆さまにおかれましても、子どもたちを温かく見守りながら、安全な遊び場の利用についてお声かけいただきますようお願いいたします。



一人ひとりの心がけと地域ぐるみの見守りにより、交通事故のない安全・安心なまちづくりにご協力をお願いいたします。

